

密閉ゴム支承板支承
BP・B-3500F-2002
R3500-Fix-H4050
(bba)

設計条件

反		力	
全反力	R	3500 kN	
死荷重反力	R _d	2275 kN	
橋軸方向水平力(地震時)	R _{H1e}	4050 kN	
橋軸直角方向水平力(地震時)	R _{H2e}	2025 kN	
上揚力(地震時)	V	683 kN	
水平震度			
設計水平震度	K _{hc}	0.89	
許容支圧応力度			
下部工との許容支圧応力度	σ _{ba}	8 N/mm ²	
上部工との許容支圧応力度	σ _{ba}	210 N/mm ²	

材料表

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
①	下 倉	SCW480N	1	427.7	
②	上 倉	SM490AまたはSCW480N	1	406.1	
3	中間プレート	SS400	1	49.4	
4	ゴムプレート	クロオブレングム	1	5.5	圧縮リング付
5	シールリング	クロオブレングム	1	0.5	
⑥	サイドブロック	SM490A	2	34.8	
⑦	六角ボルト・座金	—	4	0.9	JIS B 1180 JIS B 1256
⑧	六角ボルト・座金	—	16	—	JIS B 1180 JIS B 1256
9	ステンレス板	SUS316	1	5.4	490x2x686
⑩	アンカーボルト・ナット・座金	S35CN	8	153.9	JIS B 1181 JIS B 1256
⑪	ベースプレート	SM490A	1	377.1	
12	ゴムピース	クロオブレングム	2	—	架設部材
全重量				1461.3 (kg)	
一般外面の防食処理					
溶融亜鉛めっき	付着量550g/m ² 以上, 350g/m ² 以上(ボルト類)				
塗装の場合	塗装面積	2.57 m ²			

注記) 1. ゴムピース(12)は、架設完了後、撤去のこと。
2. ソールプレートの上倉せん断キー挿入部には、C3の面取りを施すこと。
3. ○印は、溶融亜鉛めっき仕様の場合のめっき施工部材を示す。

